

# 第 135 回東邦医学会例会プログラム

平成 22 年 2 月 19 日(金) 午後 1 時～5 時 54 分  
東邦大学医学部大森臨床講堂(5 号館 B1)

2 月 19 日(金)

当番教室:解剖学講座生体構造学 / 内科学講座(大森)呼吸器内科

開会の辞 \_\_\_\_\_ 解剖学講座生体構造学 教授 佐藤二美

## A. 一般講演

(発表:各 7 分, 討論各 2 分)

**座長:室 増男教授**(体育学)1～2 席(1:00-1:18)

1. 介護保険施設入所者に対する低反応レベルレーザーの応用(7 分)  
伊藤泰雄(山北診療所), 大國生幸, 牛込伸行, 原田 孝(リハ)  
和田明人, 土谷一晃, 勝呂 徹(1 整)
2. 手指運動筋皮膚冷刺激による表面筋電活動パターンからみた運動単位の参画様式の検討(7 分)  
重田枝里子, 只野ちがや, 下瀬良太, 室 増男(体育)  
牛込伸行(リハ)

**座長:長尾二郎教授**(第 3 外科)3～6 席(1:18-1:54)

3. M1early exposure 実習から M5CBM 実習への地域医療教育に対するスパイラル効果(7 分)  
松崎淳人, 菊池由宣, 松橋正和(卒後臨研・生涯教育セン)
4. 胃切除術後の食道内胆汁逆流に対し, カモスタット, クエン酸モサプリド, 六君子湯の有効性を検討した 1 例(7 分)  
片桐美和, 斉田芳久, 中村陽一, 榎本俊行, 長尾さやか,  
高林一浩, 渡邊良平, 大辻絢子, 長尾二郎(3 外)
5. 大森病院嚥下障害対策チーム結成後の当科嚥下外来受診推移について(7 分)  
関谷秀樹, 福井暁子, 塚越 好, 原田光佑, 森村 真, 工藤泰一(口外)
6. 下肢末梢動脈病変に対する末梢血幹細胞移植例(7 分)  
服部吉成, 大谷隆俊, 斉藤彰信, 水入苑生, 相川 厚(腎臓),  
津田圭一, 元木康裕(大森臨床工学部),  
小原 明(1 小児), 渡辺善則(大森心血外)

## B. 平成 20 年度プロジェクト研究報告

(発表:各 8 分, 討論各 2 分)

**座長:高松 研教授**(細胞生理学)7~9 席(1:54-2:24)

7. 概日システムの同期/脱同期を制御する体内時計蛋白質修飾機構の解析(8 分)  
田丸輝也(細胞生理), 藤田和恵(微生物・感染)
8. 脊髄後根神経節からの神経幹細胞分離・精製法の開発(8 分)  
浜之上誠(細胞生理), 佐藤健一郎(2 脳)
9. カルシウム誘導性神経細胞死の抑制機構の解析と阻害薬開発の基礎研究(8 分)  
小林正明(細胞生理), 細野なつえ(微生物・感染)

**座長:赤羽悟美准教授**(薬理学)10~12 席(2:24-2:54)

10. 神経因性疼痛の発現機構における MAP3K 系の役割: ノックアウトマウスを用いた検討(8 分)  
守本慎一(薬理), 伊藤裕乃(大森神内)
11. カルシウムシグナル伝達におけるリン脂質結合タンパク質 PCTP-L 複合体の研究(8 分)  
伊藤雅方(薬理), 小田哲子(微細形態)
12. L 型カルシウムチャネル  $Ca_v1.3$  を介したカルシウムシグナリングと心房細動(8 分)  
○中瀬古寛子, 中井修三(薬理)

**座長:山下 茂教授**(生化学)13~14 席(2:54-3:14)

13. マウス卵母細胞における DNA 複製関連因子の発現様式の解析(8 分)  
村井 晋, 飯野(三宅)早苗(生化)
14. モルモット聴視床における GABA 含有神経要素の免疫細胞化学的研究(8 分)  
高柳雅朗, 村上邦夫(生体構造)

**座長:多湖正夫准教授**(大森放射線)15~16 席(3:14-3:34)

15. SLE 疾患モデルマウス NZBWF1 への CD180 陰性細胞を標的とした X 線照射効果の解析  
藤田和子(病理), 鎌田 至(大森消内)
16. フッ素添加 diamond-like carbon (F-DLC) の実応用に向けた血管壁細胞適合性評価  
長谷部光泉, 北村範子(佐倉放射), 蛭田啓之(佐倉病院病理),  
岩下洋一(佐倉臨検)

## 市民公開講座

(3:34-4:54)

企画・担当:解剖学生体構造学 / 内科学講座(大森)呼吸器内科

### 市中肺炎と睡眠時無呼吸症候群の診療

座長:本間 栄教授 内科学講座(大森)呼吸器内科

(発表:各 30 分, 討論各 10 分)

1. 市中肺炎の診療 佐野 剛 (大森呼内)
2. 睡眠時無呼吸症候群と診療の実際 高井雄二郎 (大森呼内)

### C. 特別講演

座長:渋谷和俊教授 (大森病院病理学) 17 席 (4:54-5:24)

17. 小児血管炎の病理(30 分)

大橋病院病理学教授 高橋 啓

座長:周郷延雄教授(脳神経外科第 1 講座) 18 席 (5:24-5:54)

18. 脳動脈瘤に対する血管内治療 - 現状と展望(30 分)

脳神経外科学第 2 講座教授 岩淵 聡

閉会の辞 \_\_\_\_\_ 内科学講座(大森)呼吸器内科 教授 本間 栄

- 
- 注1) **一般講演,プロジェクト研究報告**の演者の先生は,必ず例会当日までに「雑誌掲載用講演抄録」(400字程度・構造化不要)と「\*Keywords」(英語3語以内)を出力紙とデータ(FD・CD・USB等)を受付にご提出になるか、e-mail添付でお送りください(E-mail: igakukai@med.toho-u.ac.jp)。\*Keywordsは東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので、適切な用語を選んで下さい。
- 2) **特別講演(企画講演含む)**の先生は、例会当日より4週間以内(締切日は依頼書に記載)に4000字程度にご講演内容をまとめて提出してください。
- 注:1)~2)とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2)につきましては、詳細を受付におたずねください。